

職業リハ学会通信

NO.141 2015年 3月発行

学会大会

日本職業リハビリテーション学会 第43回(東京)

会期:2015年8月22日(土)、23日(日)

会場:大妻女子大学千代田キャンパス

寒さも和らぎコートを羽織ることも少なくなってきた今日この頃、学会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。このニュースが配信される頃には、一層春めいて、桜の便りも届いていることと思います。

さて、日本職業リハビリテーション学会第43回大会について、その後の準備の状況をお知らせいたします。先ず、日程と会場に変更が生じたことについてお詫び致します。前回のニュースでは、「平成27年8月27日(金)・28日(土)に大妻女子大学多摩キャンパスに於いて開催」とお知らせしましたが、諸般の事情により、日程は平成27年8月22日(土)・23日(日)、場所は大妻女子大学多摩キャンパスから千代田キャンパスに変更させて頂くことになりました。スケジュールの再調整でご迷惑をお掛け致しますが、よろしくお願ひ致します。

大会テーマは「今一度、職業リハビリテーションの方法と技術を考える」として、「何を目的に」、「どのような方法と技術を用いて」職業リハビリテーションの実践を行うのかについて、参加者の皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。基調講演は、厚生労働省事務次官の村木厚子氏に御登壇頂けることになりました。「社会の中で働くことをあきらめない」と題して、障害者自立支援法の制定などこれまでの施策に込められた「福祉から就労へ」の思ひ、

ご自身のご経験などをお話し頂けることと思ひます。

また、今大会の特徴は、1日目に実行委員会企画による教育ワークショップが多数設けられていることです。「職業リハビリテーションの方法と技術」について改めて基礎を学び直したり、先端の知識や情報を交換できるよう、5つの企画の準備が進められています。5つの企画のキーワードは、「ジョブコーチ」、「就労移行支援事業」、「職リハと医療」、「職リハと生活支援」、「企業における労務管理」です。詳しい内容については、別途大会のご案内の中でさせていただきます。

会場の大妻女子大学千代田キャンパスは東京の中心部にあり、東京駅や羽田空港からのアクセスも便利です。お昼休みには桜で有名な千鳥ヶ淵、武道館のある北の丸公園、靖国神社等にも散歩に行つて頂けるようなロケーションです。昨年11月に完成した新校舎を主会場として使用しますので、大会の中身はもとより、環境の面でも皆様に2日間を心地よく過ごして頂けるのではないかとと思ひます。多数の皆様にご参加頂けることを願つておりますので、よろしくお願ひ致します。

第43回大会東京大会大会長
大妻女子大学 小川 浩



大妻女子大学千代田キャンパス

第 43 回学会大会のご案内	1P
第 4 回運営理事会 報告	2P
新運営理事ご挨拶	4P
委員会報告	5P
ブロック活動報告	5P
事務局からのお知らせ	6P